



男女の意識についての街頭アンケートの結果報告



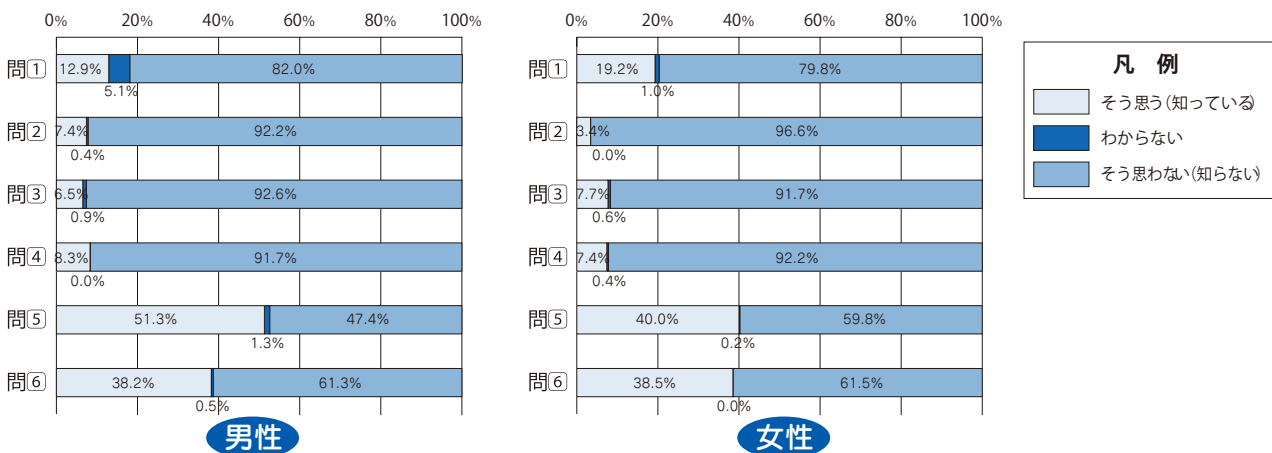
小山市では、市民の皆さまの男女の意識について市内の各種イベント会場で、男女共同参画推進協議会の方々によるアンケートを実施しています。

その一部、昨年10月20日の城南ゆめまちまつりと今年2月9日～3月3日に行われた公民館まつり（市内10公民館）での集計結果をご紹介します。



次の6問のアンケートにお答えいただきました

- 問① 自治会長やPTA会長は男性がやったほうが良い？
- 問② 「女性だから料理ができる」「ピンクが好きなんて男らしくない」というのは、あたりまえだ
- 問③ 看護師や保育士は女性の職業だと思う
- 問④ 男性が育児休暇を取るのをおかしい
- 問⑤ 仕事と家庭の調和を取り、両方を充実させることを「ワーク・ライフ・バランス」と言います。この言葉をご存知ですか？
- 問⑥ 「ハーモニーおやま」をご存知ですか？※年2回（10月1日と3月31日発行）全戸配布



期間中、男性234名、女性517名の様々な年代の方がアンケートに協力をしてくださいました。自治会長やPTA会長は「男性に」という意識は、女性が6.4%ほど多い結果でした。

「男性だから・・・、女性だから・・・」という性別役割分担意識に約9割の方が“そう思わない”と回答しています。また、育児休暇を取る男性に賛同する意見も多く、男女比の差異はほとんどありませんでした。

なお、「ワーク・ライフ・バランス」と、『ハーモニーおやま』の周知度が低かったことは、残念でしたが、今後の啓発で高めてまいりたいと思います。

このアンケートは、質問のボードにシールを貼ってお答えいただく簡単なものです。イベント等で私たちが活動しているのを見かけた時、是非ご協力をお願いいたします。

